



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月14日

上場会社名 株式会社シンクロ・フード 上場取引所 東
 コード番号 3963 URL http://www.synchro-food.co.jp/

代表者(役職名) 代表取締役兼執行役員社長(氏名) 藤代 真一
 兼 事業部長

問合せ先責任者(役職名) 取締役兼執行役員管理部長(氏名) 森田 勝樹 (TEL) 03-5768-9522

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	984	19.1	245	△17.3	244	△17.5	135	△27.1
2019年3月期第2四半期	826	-	296	-	296	-	186	-

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 135百万円(△27.1%) 2019年3月期第2四半期 186百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	5.09	5.08
2019年3月期第2四半期	6.99	6.88

(注) 1. 当社は、2018年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率の記載は行っておりません。

2. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,976	2,560	86.0
2019年3月期	2,836	2,405	84.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 2,559百万円 2019年3月期 2,404百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2020年3月期	-	0.00	-	-	-
2020年3月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,250	25.9	690	0.3	690	0.4	439	0.1	16.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	26,893,800株	2019年3月期	26,860,950株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2020年3月期2Q	265,659株	2019年3月期	283,314株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	26,599,640株	2019年3月期2Q	26,601,044株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続く等、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外経済の不確実性や世界的な貿易摩擦の影響等もあり、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

飲食業界におきましては、原材料価格の高騰及び人手不足に伴う人件費等のコスト上昇を背景に、7月は梅雨明けが大幅に遅れたことで全体の売上高は前年を下回ったものの、8月は土日祝日の合計が前年より2日多いこと等も影響し、売上高は前年をやや上回っております。また、9月は大型台風上陸による被害はあったものの、消費増税前の商業施設への駆け込み需要が牽引する形で、売上高は前年を上回る水準で推移しております。(出所：一般社団法人日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査 2019年9月度結果報告」)

このような事業環境のもと、当社グループは、「食の世界をつなぎ、食の未来をつくる」を経営理念として、出店開業・運営支援サイトである「飲食店.COM」をはじめとするインターネットメディア事業を運営してまいりました。「飲食店.COM」においては、積極的なSEO対策やインターネット広告等による認知度向上、サイトの細かなユーザビリティの見直し等により、2019年7月にユーザー数が16万件を突破しました。また、「求人@飲食店.COM」や「PlaceOrders」の機能追加及びサービス拡充等により、2019年9月末時点における登録ユーザー数が165,983件(前年同期比19.2%増)と順調に増加しており、「飲食店.COM」に対してサービス提供する不動産事業者や食材仕入事業者等の関連事業者(注1)についても、4,055社(同5.0%増)と増加しております。また、組織面では、更なる事業拡大を見据えた体制確立のため、従来以上に積極的な人員採用を行ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は984,372千円(同19.1%増)、営業利益は245,162千円(同17.3%減)、経常利益は244,864千円(同17.5%減)、一方、投資有価証券評価損を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は135,572千円(同27.1%減)となりました。

なお、当社グループはインターネットメディア事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。サービス別の売上高の内訳は、運営サービス776,512千円(同25.0%増)、出退店サービス136,015千円(同6.0%減)、その他サービス71,844千円(同18.4%増)であります。

(注) 1. 2019年9月末時点において、不動産事業者、内装事業者、食材仕入事業者として登録している事業者数を記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,598,605千円となり、前連結会計年度末に比べて111,283千円増加しました。主な増加要因は、売上増加による現金及び預金の増加(前連結会計年度末比105,454千円増)等であります。固定資産は378,126千円となり、前連結会計年度末に比べて29,254千円増加しました。主な増加要因は、本社事務所の増床によるものであります。以上の結果、総資産は2,976,731千円(同140,537千円増)となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は396,165千円となり、前連結会計年度末に比べて13,405千円減少しました。主な減少要因は、法人税等支払による未払法人税等の減少(同16,569千円減)、消費税等支払による未払消費税等の減少(同19,850千円減)等であります。固定負債は20,047千円となり、前連結会計年度末に比べて1,050千円減少しました。以上の結果、総負債は416,213千円(同14,456千円減)となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は2,560,517千円となり、前連結会計年度末に比べて154,994千円増加しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上等による利益剰余金の増加(同133,045千円増)、新株予約権の行使による資本金の増加(同4,753千円増)及び資本準備金の増加(同4,753千円増)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において、2019年5月15日の「2019年3月期決算短信」に公表しました業績予想に修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,371,275	2,476,730
売掛金	125,571	101,722
前払費用	9,105	30,994
その他	1,418	5,455
貸倒引当金	△20,048	△16,296
流動資産合計	2,487,322	2,598,605
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	34,381	51,734
工具、器具及び備品（純額）	1,374	3,465
有形固定資産合計	35,755	55,199
無形固定資産		
のれん	104,344	91,301
無形固定資産合計	104,344	91,301
投資その他の資産		
投資有価証券	10,000	—
出資金	320	320
敷金及び保証金	112,979	115,697
繰延税金資産	21,032	37,277
長期性預金	64,000	78,000
その他	439	329
投資その他の資産合計	208,771	231,625
固定資産合計	348,871	378,126
資産合計	2,836,193	2,976,731

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,286	7,925
1年内返済予定の長期借入金	1,968	984
未払金	27,545	25,786
未払費用	26,500	27,523
前受金	152,882	175,981
未払法人税等	141,534	124,964
未払消費税等	38,057	18,207
その他	15,797	14,793
流動負債合計	409,571	396,165
固定負債		
長期借入金	708	708
資産除去債務	20,390	19,339
固定負債合計	21,098	20,047
負債合計	430,670	416,213
純資産の部		
株主資本		
資本金	505,763	510,517
資本剰余金	493,763	498,517
利益剰余金	1,605,935	1,738,981
自己株式	△200,906	△188,386
株主資本合計	2,404,556	2,559,629
新株予約権	967	888
純資産合計	2,405,523	2,560,517
負債純資産合計	2,836,193	2,976,731

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	826,703	984,372
売上原価	102,913	142,732
売上総利益	723,790	841,639
販売費及び一般管理費	427,174	596,476
営業利益	296,615	245,162
営業外収益		
受取利息	15	6
受取配当金	6	6
その他	183	3
営業外収益合計	205	15
営業外費用		
株式交付費	—	0
支払利息	40	13
寄付金	—	300
営業外費用合計	40	313
経常利益	296,781	244,864
特別利益		
新株予約権戻入益	—	10
特別利益合計	—	10
特別損失		
投資有価証券評価損	—	10,000
特別損失合計	—	10,000
税金等調整前四半期純利益	296,781	234,874
法人税、住民税及び事業税	106,107	115,547
法人税等調整額	4,634	△16,245
法人税等合計	110,741	99,301
四半期純利益	186,039	135,572
親会社株主に帰属する四半期純利益	186,039	135,572

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	186,039	135,572
四半期包括利益	186,039	135,572
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	186,039	135,572
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	296,781	234,874
減価償却費	1,912	4,678
のれん償却額	13,043	13,043
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,839	△3,751
受取利息及び受取配当金	△22	△12
支払利息	40	13
投資有価証券評価損益(△は益)	—	10,000
売上債権の増減額(△は増加)	27,263	23,848
前払費用の増減額(△は増加)	91	△21,889
仕入債務の増減額(△は減少)	△952	2,638
未払金の増減額(△は減少)	△12,710	△1,759
未払費用の増減額(△は減少)	△5,549	1,023
未払消費税等の増減額(△は減少)	△13,137	△19,850
前受金の増減額(△は減少)	15,176	23,099
その他	9,043	7,134
小計	326,139	273,090
利息及び配当金の受取額	22	12
利息の支払額	△40	△13
法人税等の支払額	△138,024	△128,321
営業活動によるキャッシュ・フロー	188,097	144,768
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△10,000	—
定期預金の預入による支出	△62,050	△64,055
定期預金の払戻による収入	50,046	50,050
有形固定資産の取得による支出	—	△30,876
敷金及び保証金の差入による支出	—	△4,737
敷金及び保証金の返戻による収入	—	2,020
その他	—	△174
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,004	△47,773
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	9,232
ストックオプションの行使による収入	30	206
長期借入金の返済による支出	△984	△984
財務活動によるキャッシュ・フロー	△953	8,454
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	165,139	105,450
現金及び現金同等物の期首残高	2,173,546	2,321,224
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,338,686	2,426,675

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、インターネットメディア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。